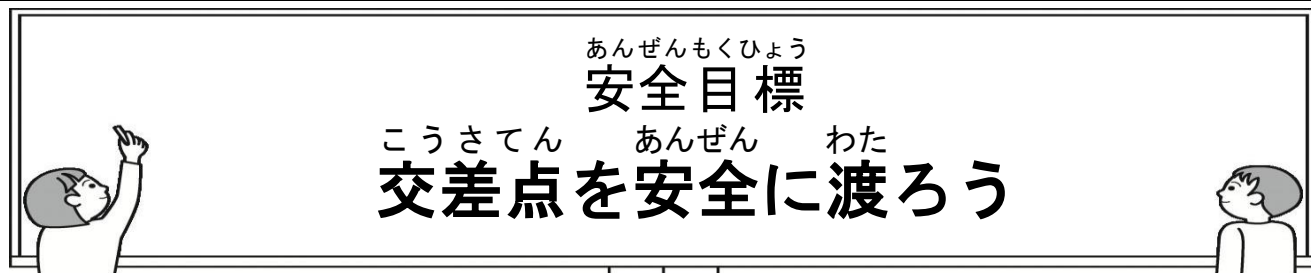




11月の安全

令和5年11月1日
江戸川区立江戸川小学校
校長 江島 しのぶ
生活指導ライン



あんぜんもくひょう

安全目標

交通安全を安全に渡ろう

日が落ちるのが早くなり、夕方が暗くなってきました。事故を防ぐためにも、子どもは16時半までに家に帰るようにしましょう。今月の安全だよりは、「交差点の安全な渡り方」についてです。普段の生活を振り返って考えてみましょう。

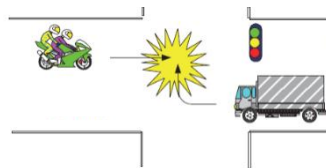
◎ どんな道路での事故が多い？

道路の形や乗り物別の事故の発生状況を見ると、交差点での事故が半分以上です！もう一度交差点の渡り方を確認しましょう。

◎ どのような道路が危険いかというと…

① 十字路

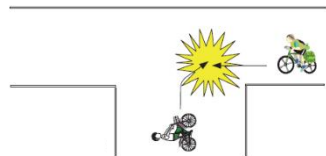
十字路は、四方向から色々な車が通りすぎます。左や右に曲がる車、前に進む車などです。特に、右に曲がる車での事故が多いようです。また、自転車と歩行者の事故でも、十字路での確認不足があります。



十字路を渡るときには、信号を確認するだけでなく、左右と前後を確認するようにしましょう。

② T字路

T字路も自転車同士の事故や、自転車と歩行者の事故が発生しています。T字路は、曲がるときに左右が確認しづらいことや、信号が見づらいことが多いので気を付けましょう。



T字路では、一度きちんと止まって左右を確認するようにしましょう。

◎ しっかりと信号を見て横断歩道を渡りましょう！

歩行者の信号は、青から赤に変わるときに点滅します。信号が点滅しているときには、焦らずに止まり、もう一度青になるまで待つようにしましょう。また、信号が青でも、渡るときには左右を確認して渡るようにしましょう。あせらなくてすむように、時間によゆうがもてるといいですね。